

いのちとくらしをまもる
防災減災令和4年10月24日
九州地方整備局
八代復興事務所
熊本県土木部道路整備課

県道覚井一武線「球磨大橋」の早期復旧に向け国による
応急組立橋設置の技術支援に着手するため、現地確認を行います。

台風第14号の大雨に伴う一級河川球磨川の増水の際に、熊本県が管理する県道覚井一武線の「球磨大橋」において損傷被災が発生し、全面通行止めを継続しているところですが、熊本県からの要請を踏まえ、国による応急組立橋設置の技術支援を実施することとなりましたので、これまでに熊本県が行ってきた調査内容の報告や現地確認を行います。

1. 日 時 令和4年10月25日（火） 10:00～11:00
2. 開催場所 県道覚井一武線「球磨大橋」
3. 内 容 現地で以下の現地状況確認を実施
① 被災状況説明及び調査内容の報告（熊本県）
② 合同現地確認
4. 事業の担当 熊本県県南広域本部球磨地域振興局
5. 技術支援事務所 国土交通省 九州地方整備局 八代復興事務所
6. その他 現地確認後、現地において質疑応答の時間を設けます。

<報道関係者の皆様へ>

- ・現地での取材・撮影を希望される方は、駐車場確保のため、別添「送信票」による事前申込をお願いします。
- ・会場へは係員の指示に従い駐車して下さい。

【問い合わせ先】

- 国土交通省 九州地方整備局 八代復興事務所
電話：0965-39-5101（代表）
技術副所長（道路） 坂元 豊久（さかもと とよひさ）
- 熊本県 土木部 道路整備課
電話：096-333-2500（直通）
審議員 坂口 誠（さかぐち まこと）

県道覚井一武線「球磨大橋」応急復旧 現地確認

(概 要)

日 時：令和4年10月25日（火）10：00～11：00

場 所：熊本県^{くまぐんにしまち}球磨郡^{きのえみなみ}錦町 大字 木上 南

※会場は、被災箇所付近となります

[内 容]

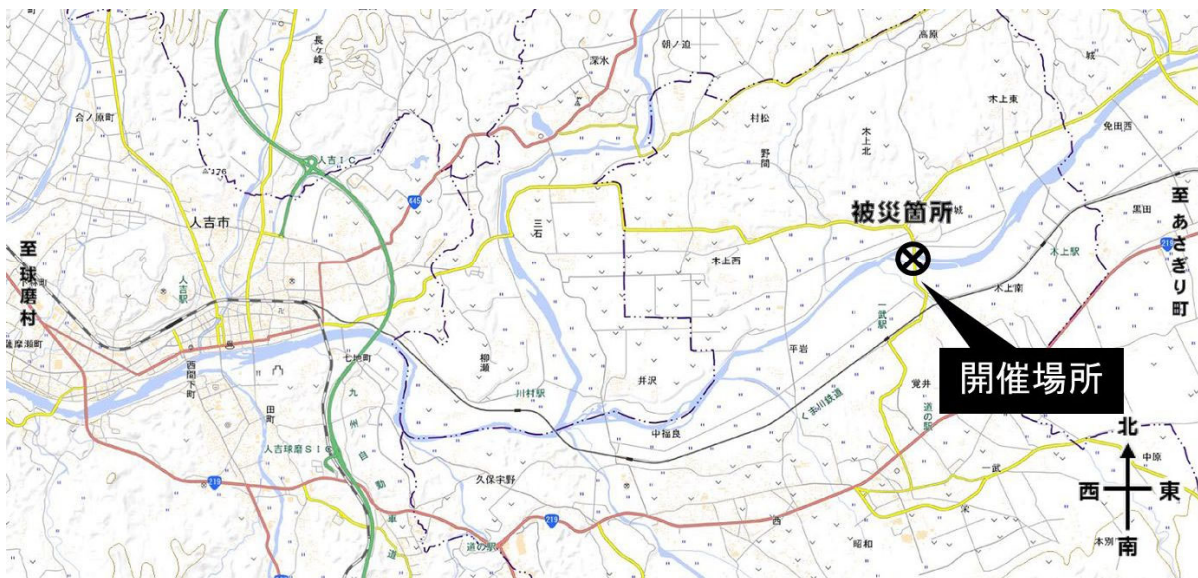
1. 被災状況説明及び調査内容の報告（熊本県）
2. 合同現地確認

[参加者]

○国土交通省 八代復興事務所長
○熊本県 球磨地域振興局土木部長

とくだ こういちろう
徳田 浩一郎
おくやま かずひろ
奥山 和弘

【現地場所】



【会場までの所要時間】

- ・八代市 ～ 人吉 I C ～ 国道219号 ～ 県道262号 ～ 現地：約50分
- ・人吉市 ～ 国道219号 ～ 県道262号 ～ 現地：約20分

※報道関係者用

令和 4年10月24日

熊本県 土木部
道路都市局 道路整備課 宛
(FAX:096-384-6121)

県道覚井一武線「球磨大橋」復旧に向け国による
応急組立橋設置等の技術支援に着手するための現地確認

◆現地確認

日 時 : 令和4年10月25日(火) 10:00~11:00

場 所 : 熊本県球磨郡錦町大字木上南

機関名	参加(来場)人数	車台数	代表者連絡先
	名	台 (車種)	所属(部署) 氏名 連絡先(住所・TEL)

参加者ご記名欄 (参加者全員、フルネーム)		

※手書き記入で結構です。

※事前に申し込みをお願い致します。

※当日の取材について、係員の指示に従い所定の場所に駐車をお願い致します。

※新型コロナウイルス感染症防止対策のため、代表者以外の方の氏名記載にご協力をお願い致します。

<担当者>

熊本県 土木部 道路都市局 道路整備課

課長補佐 竹野 公敏 (電話:096-333-2500)

かくい いちぶ 県道覚井一武線 球磨大橋(熊本県錦町)

位置図



球磨大橋諸元

路線名: 県道覚井一武線(1,061台/日)

架設年次: 車道橋1957年(昭和32年)

側道橋1977年(昭和52年)

橋長: 340.7m

幅員: 車道5.5m、歩道2.0m

径間数: 15径間

構造形式: 車道橋 ゲルバー桁橋

側道橋 PCT桁橋

被災前の状況



被災後の状況



応急組立橋(事例)

